

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（美原区）			事業番号	217-005
担当部署名	美原区役所	局	—	部	企画総務課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	美原区ビジョン2030		
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 12 年度
4	実施根拠	—		

事業の概要

5	事業の実施主体	美原区		
6	事業の対象	美原区民	対象数	単位
			36,432	人
7	事業の目的	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。		
8	事業内容	より地域の実情や意見を踏まえた効果的な事業の推進を図るため、区政策会議等から提案があった事業をはじめ、区域のニーズに即した事業を区の裁量で実施する。 【ソフト事業】 １．区域の活性化及び特色ある区域づくりに資する事業（みはら区民まつり、美原区の”みんなで”魅力発信推進事業など） 【ハード事業】 １．道路や歩道等の整備・改良など ２．その他、臨機の対応が必要な事業		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	委託業務受注者、実行委員会		
10	公民連携・協働事業	自治会、民間企業、大学		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区の基本計画の実現に沿った政策効果を発揮						
	当該目標を設定した理由	区域まちづくり事業の実施により区の政策効果を向上させるため					
	目標に対する実績	—					
12	活動指標	単位		実績	目標		
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施		目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			実績値	—	—	—	
			達成率	—	—	—	
	当該指標を選定した理由	区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となって区域の実情に応じた事業を実施					
	目標値の設定根拠・算出方法	—					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（美原区）	事業番号	217-005
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		当初予算		当初予算		
		事業費 (a)	13,803		17,906		19,774		18,077		18,995
		国支出金	0		0		0		0		0
		府支出金	0		0		0		0		0
		市債	0		0		0		0		0
		その他 ()	0		0		0		0		0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0
			13,803		17,906		19,774		18,077		18,995
14	人件費 (b)	13,770		16,015		16,710		15,960		16,530	
15	年間経費 (c)=(a)+(b)	27,573		33,921		36,484		34,037		35,525	

事業費の内訳

(単位：千円)

16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		区域環境整備業務	R7	決算	3,562	3,562	謝礼金	R7	決算	413	413
			R8	予算	2,000	2,000		R8	予算	628	628
		区域まちづくり事業委託	R7	決算	880	880	会場等借上料	R7	決算	0	0
			R8	予算	1,402	1,402		R8	予算	380	380
		負担金	R7	決算	10,025	10,025	その他 (その他報償費、旅費、食糧費、役務費)	R7	決算	317	317
			R8	予算	11,000	11,000		R8	予算	357	357
		消耗品費	R7	決算	2,073	2,073		R7	決算		
			R8	予算	2,397	2,397		R8	予算		
		印刷製本費	R7	決算	807	807		R7	決算		
			R8	予算	831	831		R8	予算		

Ⅳ. 事業の効率性					
単位当たり経費					
17		区 分	単位	令和6年度	令和7年度
	①	投入コストに対して想定どおりの効果又は想定を超える効果があった事業数	事業	10	8
	②	上記①にかかる年間経費	千円	33,921	34,037
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,392,100	4,254,625
	算出についての説明等		区域まちづくり事業の費用対効果を図る評価項目（区ホームページで進捗確認シートを公開）をもとに算出		

V. 評価

費用対効果に係る所見

18

事業実施数としては、令和6年度から令和7年度にかけて2事業減となった。また、1事業当たりの経費は前年度と比較して増加した。これらは「美原区家庭学習推進事業」と「美原区読書週間形成事業」を「美原区の"みんな"で魅力発信推進事業」に統合したことによるものである。実施事業においては、区民ニーズや事業の性質をふまえた上で、事業の目的や対象者、実施方法、民間事業者との連携等、各事業の在り方を再検討した上で、効果的に実施できた。また、区役所や区民との協働による実行委員会や民間事業者等と連携して実施することにより、主体的なまちづくり事業を推進できた。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19

区民ニーズや区域の実情などをふまえつつ、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進することを目的として、区役所や区民との協働による実行委員会や民間事業者との連携しながら、地域住民のつながり強化、住民自治の推進の視点を踏まえ、区の特性に適合する様々な事業を企画・立案し、実施できた。事業の1つに「美原区の"みんな"で魅力発信推進事業」があり、美原区の特徴である豊かな自然や農業を守り、伝える取組として、民間事業者や市民と協働のもと、古代米プロジェクト（特産品の開発、農業体験イベント、農業塾の開催など）を実施しており、市民が主体となって美原区の魅力を高め発信している。

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20

必要性

■ 高い

□ 低い

有効性

■ 高い

□ 低い

区域まちづくり事業は地域の特性に合わせて取組を検討、実施する事業であり、本事業がないと魅力あるまちづくりを実施することは困難であるため、必要性及び有効性は高いと考えられる。